



令和6年度

いわき市立玉川中学校運営ビジョン

〈 いわき市教育委員会重点事項 〉

- ～夢に向かってチャレンジする子どもを育みます～
- 様々な体験活動・学習支援活動を推進します。
 - 教育の「土台」の部分により一層充実します。
 - 子どもたちの命を大切にしている取り組みを充実します。

〈 信頼される学校 〉

- 教育公務員としての使命感を強く自覚する教師集団
働き方改革 → 心の余裕 → 子どもの輝きへ
- 服務倫理委員会の充実と不祥事防止の具体的実践
- 地域・家庭との連携と相談体制の充実

〈 教職員像 〉

- 子どもたち一人ひとりの命と心を大切にしている教職員
- チームとして団結し高いパフォーマンスを発揮できる教職員
- プロとしての意識をもち子どもの成長に責任をもてる教職員

教育目標

- ◎健康でたくましく生きる生徒
- ◎自ら進んで学習をする生徒
- ◎思いやりをもち奉仕する生徒

目標とする生徒像

豊かな教育活動を通して、自分自身のよさ・仲間のよさを自覚し、自己肯定感を高めながら将来の展望に向かいたくましく生きる生徒

重点目標

自分の特性を知り、夢や目標をもってたくましく前進する生徒の育成
将来の目標に向けて主体的に学ぶ生徒の育成
思いやりの心を持ち、仲間を大切にする生徒の育成

奉仕の精神

を基盤とした教育

知

一人一人の活躍の場が保障され、自己肯定感につながる教育活動

徳

将来の夢や目標につながる3年間での系統的な学びの充実

体

〈 これからの社会で求められる人材 〉

「主体的・対話的で深い学び」によって培われた様々な力を駆使し、予測困難な課題に対し主体的に判断・行動し、協働的に対応できる人材の育成。

〈 生徒の実態 〉

- 周囲への感謝の気持ちを大切に思いやりのある行動がとれる。
- 礼儀正しく、学校・地域での挨拶がしっかりできる生徒が多い。
- 主体性・計画性をもって自己をマネジメントする能力に弱い。
- 自分に自信をもち、困難を乗り越えようとする力が弱い。
- 自己肯定感が低く将来の夢や目標をもてない生徒が一定数いる。

〈 地域・保護者の願い 〉

- 目標に向かい主体的に学習に取り組むことができる。
- 困難にぶつかっても乗り越えようと努力できる。
- あいさつ、言葉遣いがしっかりできる。
- 自分の行動に責任をもち決まりを守って生活できる。
- 思いやりの気持ちをもち、誰とも仲良くできる。
- 自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる。
- 教え合ったり助け合ったりしてよりよい人間関係を作れる。

自ら進んで学習する力を身につけさせます

- ◎主体的に課題を捉え、対話的に課題を解決できる授業実践
 - ①生徒が学びたくなる導入の工夫
 - ②授業における対話的な学びの場の設定
 - ③一人1台タブレットの効果的活用
 - ④学びを振りかえる場の設定
- ◎一人一人に「分かった・できた」が実感できる満足感・充実感のある授業実践
 - ①教育の個別最適化に対応できる授業形態（習熟度別学習など効果的な学習形態）の工夫
- ◎安心して自分の考えを言える学級づくりを通して相手の話を聞く力、自分の考えを相手に伝える力を身につけさせる。
 - 授業とリンクした計画的・主体的な家庭学習
 - テスト後における振り返り学習の時間の確保

思いやりをもち奉仕する心を育てます

- ◎道徳の授業を充実させるとともに、別業を基に教育活動全体における各教科や学校行事等の様々な場面で道徳性の育成につながる指導する。
- ◎奉仕活動、あいさつ運動、異学年活動、清掃活動、地域貢献活動、各種行事等を通して、みんなで協働して目標を達成する喜びを体験させ、協調性や自己有用感の育成を図る。
 - 互いの違いを認め合える体験を通して、人権を尊重する精神や、地域や自然を愛する心、感謝の気持ち等を育てる。
- ◎自分の個性や特性を把握し、自分の悩みや弱さを克服できるよう、相談体制の充実を図る。
- ◎幼・小・中連携及び地域との連携を充実させ、社会的役割を体験する場を充実させる。

健康でたくましく生きる力を育みます

- ◎心の弱っている生徒に対し心の栄養を蓄え心の健康を改善できる支援体制を強化する。（サポートルームの有効活用）
 - 保健体育の授業や部活動を通して基本的な体力とスポーツ技能の習得に努め、運動に親しみながら敏捷性、持久力、投力等の向上を目指すとともに、自己目標をもち、ベストを尽くし継続して取り組む態度を育てる
 - 安全教育、健康教育の充実を図り、「命を守る、けがの防止、不審者対応、感染症対策」など自ら自身を守る力を養うとともに、地域学校保健委員会の活性化や各種健康調査の活用を通して主体的に健康作りに取り組む態度を育む。
- ◎キャリア教育を3年間で系統的に実施し、将来の展望に繋がる夢や目標をもたせる活動を充実する。（いわきっ子チャレンジノートの活用）